

プレスリリース

2010年10月1日 早稲田塾

現役高校生のための予備校・早稲田塾が、大学教授や企業人と連携し

「高校生社会起業家」を育成するカリキュラムをスタート

早稲田塾(株式会社サマデイ、代表：相川秀希、本部：千代田区)は2010年10月より、早稲田塾に通う高校生を対象にした「ソーシャル・アントレプレナー プログラム」をスタートします。日本を代表する研究者や経営者の指導を受けながら、社会問題の解決に向けたビジネスプランを構築。実際の起業も視野に入れながら、将来を担うリーダー人財の育成をテーマに、他にない学びを展開していきます。

記

早稲田塾は、東京・神奈川に15校舎と3つの専門指導館を展開。将来を担うリーダー人財の育成をミッションにし、約8,400人の現役高校生(一部中学生)を対象に、受験のためだけではない「一生モノの学力」を身につける教育を行っています。2006年からは広瀬茂男・東京工業大学教授や竹中平蔵・慶應義塾大学教授、江刺正喜・東北大学教授など、世界的に活躍する大学教授陣と連携し、高校生が大学レベルの研究やものづくりに挑む「スーパープログラム」を開始。2009年からは、塾育カリキュラム「Audubon Program」と「FASID 国際開発プログラム」を実施。それぞれ環境問題、途上国開発援助を切り口に、様々な研究者や専門家と連携し、リーダー人財の育成を行ってきました。

この10月からスタートする「ソーシャル・アントレプレナー プログラム」は、塾育カリキュラムの第3弾となります。合い言葉は、「第二のグラミン銀行を目指せ」。この講座で取り組むのは、貧困、福祉・医療サービス、教育など世界が直面する課題＝“グローバルアジェンダ”です。その解決にあたりたいと願い、高い志と行動力を有する「高校生起業家」の育成を目指します。期間は2010年10月～2011年5月。フィールドワークからスタートし、各分野の第一線で活躍される講師陣によるレクチャーを受け、ビジネスモデルを構築。グループおよび個人のプレゼンテーションを通して自立力、発想力を身に付けていきます。起業家として、国際舞台で活躍する人財を現役高校生から育成します。

※プログラムの主旨は、以下のwebサイトでもお伝えしています

<https://form.wasedajuku.com/f.x?f=ec4c2ff8>

【早稲田塾とは】

1979年に誕生した「現役高校生のための塾」のパイオニア。現在、東京・神奈川に15校舎、および3校の専門指導館を展開する。次代を切り拓くリーダー人財の育成を教育理念に掲げ、単なる大学合格ではなく「一生モノの学力」を鍛える教育活動を実施。個々の可能性を広げる進路発見指導、大学教授や有識者と共同で創るプログラム、高い水準の講師によって展開される授業などの取り組みを評価され、オリコンによる「顧客満足度の高い塾・予備校ランキング」では4年連続第1位を獲得している。

本件に関するお問合せ先

● 早稲田塾(本部)

広報 倉部史記・大野美香

〒102-0085

東京都千代田区六番町6番地4

Tel.03-3222-1175(直)

Fax.03-3222-1185

■指導を担当する講師陣（※現段階で決定している講師のみ記載）

早稲田大学ビジネススクール
特任教授 花堂靖仁

【略歴】

日本インベスター・リレーションズ学会理事ならびに顧問(初代会長)、日本ナレッジ・マネジメント学会専務理事などを兼務。発行体およびIR支援会社のアドバイザーとして日本におけるIRの啓蒙、普及に従事。PARCOやサンリオの社外取締役も務める。



慶應義塾大学 教授
田村次郎

【略歴】

ハーバード・ロー・スクール修士課程修了。アメリカ連邦取引委員会、司法省に勤務後、現在は慶應義塾大学法学部にて教鞭をとる。専門領域は経済法および国際経済法。特に、独占禁止法、アメリカの反トラスト法、GATT/WTOを中心とした通商法等、様々な経済競争に関する規制の研究を行っている。



富士ゼロックス株式会社
相談役特別顧問 有馬利男

【略歴】

1967年富士ゼロックス株式会社入社。2002年代表取締役社長。2007年取締役相談役に就任。2008年より現職。2007年国連グローバルコンパクトボードメンバーに選ばれ、2008年より国連グローバルコンパクトジャパン議長を務める。



新潟県立大学 客員教授
川勝良昭

【略歴】

新日本製鐵ニューヨーク駐在員、セガ・エンタープライゼス テーマパーク事業部長など、企業の役職を歴任。1995年、岐阜県理事となり、梶原拓知事の「県起こし」事業を推進しながら、法政大学情報技術センター教授も兼任。その後、新潟県参与や日本プロジェクトマネジメント協会理事を歴任。



日本財団常務理事 田南立也

【略歴】

社会福祉・教育・文化などの活動、海や船にかかわる活動、海外における人道活動や人材育成の3つの分野を中心に事業を推進する日本財団において、国際協カグループ長を務める。その後、同財団の常務理事として活躍。



辻・本郷 税理士法人 理事長

本郷孔洋

【略歴】

昭和監査法人(現、新日本監査法人)入所後、公認会計士、税理士として活躍。現在は、東京大学などで講師として教鞭をとりながら、辻・本郷税理士法人理事長を務める。経営や法律に関する多くの著書がある。



アショカ「ユースベンチャー」ディレクター

後藤宗明

【略歴】

富士銀行(現みずほ銀行)入社後、ペリタス・コンサルティング株式会社の創業メンバーとして、人事研修、キャリアカウンセリングを担当。2001年NYへ渡米、その後、英語学校エンカレをNYに設立。2010年4月より米国社会起業家支援組織アショカ「ユースベンチャー」ディレクター。



ウエルインベストメント株式会社 代表取締役社長

瀧口匡

【略歴】

野村証券退職後、ウインドマーク投資顧問株式会社専務取締役、株式会社アクセル・インベストメント代表取締役を経て、ウエルインベストメント株式会社代表取締役社長、ウエル・アセット・マネジメント株式会社取締役として活躍中。



■プログラムのスケジュール（予定）

season1 問題発見（起業アイデアの創出）			
No.	日時	曜日	時間
1	10/2	土	開講式&オリエンテーション 1
2	10/10	日	フィールドワーク（伊勢神宮）
3	10/11	祝・月	フィールドワーク（COP10）*
4	10/23	土	講義 1
5	10/31	日	グループワーク 1
6	11/6	土	講義 2
7	11/14	日	グループワーク 2
8	11/20	土	グループワーク 3
9	12/4	土	講義 3
10	12/9	木	講義 4
11	12/10	金	講義 5
12	12/11	土	講義 6
13	12/22	水	グループプレゼンテーション
14	12/25	土	立命館アジア太平洋大学合宿（任意参加）
15	12/26	日	
16	12/27	月	
*COP10/生物多様性条約第10回締約国会議（名古屋）			
season2 問題解決（起業の実現）			
No.	日時	曜日	時間
17	1/23	日	オリエンテーション 2
18	1/29	土	講義 7
19	2/6	日	グループワーク 4
20	2/12	土	講義 8
21	2/26	土	講義 9
22	3/6	日	グループワーク 5
23	3/12	土	講義 10
24	3/23	水	講義 11
25	3/24	木	講義 12
26	3/25	金	グループワーク 6
27	4/16	土	グループワーク 7（プレゼンテーション準備）
28	4/30	土	個人プレゼンテーション
29	5/7	土	フィールドワーク（茨城県常陸太田市）
30	5/8	日	早苗饗（さなぶり）=豊作祈願
31	5/14	土	選抜プレゼンテーション・修了式

※最終プレゼンテーションは、一般公開される予定です。